

2018年12月13日

株式会社三菱UFJ銀行

イタリア貿易促進機構との業務提携について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ}三毛 ^{かねつぐ}兼承、以下 当行）は、本日、イタリア貿易促進機構（Italian Trade Agency、以下 ITA）との間で、イタリア共和国（以下 イタリア）への貿易・投資促進に関する業務協力協定を締結いたしました。

ITAは、1926年にイタリアの貿易・対外投資の促進を目的として設立された同国の経済発展省傘下の政府機関で、外国企業による同国への投資促進等において中心的な役割を担っています。

イタリアは、世界最大級の経済規模を誇る輸出大国で、機械・輸送機器・繊維等を始めとした質の高い製品の生産及び輸出により、安定した経済成長を続けており、また、優れた技術製品を製造する同国の企業に対し、世界各国からの投資も進んでいます。加えて、同国と日本は、経済的・文化的にも緊密な関係にあり、2016年には日伊修好通商条約150周年を迎えています。

当行は、1972年にミラノに初めて拠点を開設して以来、同国で活動されるお客さまに対して、各種金融サービスの提供に努めてまいりました。2008年には同国投資促進機構（Invitalia）とも業務協力協定を締結しております。

当行は、本協定の締結により、貿易・投資促進策や有望プロジェクト、日本・EU経済連携協定（EPA）などに関わる情報提供を一層強化し、同国で事業を展開されるお客さまや、同国への投資・進出を検討されるお客さまへのサポートをこれまで以上に充実させてまいります。

以上